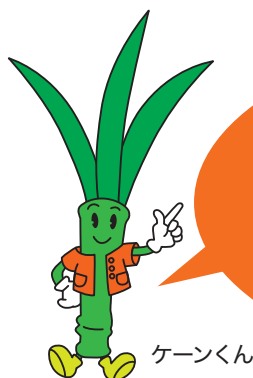


農林15号 Ni15

早期高糖で可製糖量(砂糖収量)が多い

- 収量は、NCo310と比較して春植え、夏植えで期待できますが、株出しはやや少ない収量となります。
- 早期高糖で甘蔗糖度が高いため、春植え、夏植え、株出し栽培で砂糖収量が期待できます。



農林15号(Ni15)は、
平成14年に
沖縄県全域向けの
奨励品種に採用されました。

■主要な生態的特性

	発芽性	分けつ性	萌芽性	出穂性	風折抵抗性	脱葉性
Ni15	中	やや弱	やや不良	中	やや強	中
NCo310	中	中	良	多	強	難
F177	良	やや弱	やや不良	少	弱	弱

■病害虫抵抗性

	黒穂病	葉焼病	さび病	白条病	メイチュウ抵抗性
Ni15	中	やや強	強	強	中
NCo310	弱	中	弱	強	中
F177	極弱	強	やや強	強	弱

NCo310はさとうきび審査基準に記載された標準品種の1つで品種登録の際に使用します。



立毛状態

栽培上のワンポイント

- 耕土が深い肥沃地に適します。
- 分けつがやや少ないので、植え付け苗は多めにしましょう。
- 初期生育がやや緩慢なので、植え付け、株出し管理は早めに行いましょう。



協力：沖縄県農業研究センター (独)農研機構九州沖縄農業研究センター